

なわてロードガイド「ゆずりは」との交流会を実施しました

7月16日(木)に、横見ゼミナールは、私たちの活動に協力してくださっている、四條畷市の観光ボランティアガイド団体「なわてロードガイド「ゆずりは」」との交流を深めて今後の活動に役立てるために、意見交換会を実施いたしました。

この取り組みは、四條畷をより活性化するための方策を検討することを主旨として実施し、全部で6班に分かれて、各班とも異なるテーマを設定したグループディスカッションをおこない、その成果を発表しました。

《グループディスカッションのテーマ》

1班・2班：秋ハイキングで実施する「もちつき」イベントについて

3班・4班：四條畷における新しいハイキングコースについて

5班・6班：四條畷商店街の活性化について

全班共通：今までに大商大が実施したハイキングについて「ゆずりは」さんの感想を尋ねる

話し合いは難航するかと思われましたが、皆さん積極的に意見を出し合い、良い交流会となりました。また、ゆずりは会長の小宮さまからレクチャーをいただき、四條畷の歴史を詳細に学ぶことができました。

発表については、まだ不慣れながらの発表でしたので、声が小さく聞き取りにくかったり、文章がまとまっていなく伝わりにくい発表もありました。人前に立って発表するという機会が少ないため、皆さんとも緊張が隠せない様子でしたので、もっとうまく伝えられるようにするために、このような機会を増やすべきだと思います。

また、大商大ハイキングの参加協力者である「ゆずりは」さんに意見を聞くことによって、私達のハイキングの良いところ、改善すべきことを指摘していただき、これからより良いハイキングを実施するための貴重な交流会となりました。



▲意見交換会のオールキャスト